

2 新 R&D ビジョンを実現する戦略テーマ 1

# サイバー空間のコミュニケーション文化の創造

株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）では、リアルとサイバーの世界を融合させ“わたらしさ”を軸に人々の生活環境とコミュニケーションを豊かにするメタコミュニケーション技術の実現に取り組んでいる。本稿では、メタコミュニケーション技術で実現するビジョンと、ユーザーに提供する価値について述べる。

## はじめに

現代社会は、孤独や孤立の増加、多様性の不足、人口減少などの要因が組み合わさり、社会的な分断が加速し、経済成長も長期的な停滞の傾向にある。ドコモはテクノロジーを活用することで、これらの社会課題を解決し、新たな経済成長を実現するビジョンを掲げている。その実現のためにドコモは、リアルとサイバーの世界を融合させ、“わたらしさ”を軸に人々の生活環境とコミュニケーションを豊かにするメタコミュニケーション技術の実現に取り組んでいる。リアルの世界における活動には限界があるが、本技術により、空間、人口、時間の制約を超えて、リアル世界での活動をサイバー世界へ拡張させることが可能である。

## リアルとサイバーが融合するバーチャル世界

このビジョンを達成するために、ドコモは Web3、メタバース、生成 AI などの技術に取り組んでいる。これらの技術とドコモが持つネットワークインフラの強みとを掛け合わせることで、制約を超えた驚きや共感、創造といった新たな体験と価値を提供する。

- ・空間体験：クラウドレンダリング技術にネットワークインフラの機能（docomoMEC、QoS制御など）を組み合わせることで、サイバー空間における超多数の同時接続空間を実現する。これにより、身体性を超える能力を実現し、超多数による熱量を生み出すことによって、リアルでは実現が難しい体験を提供する。

- ・共感体験：ユーザーのリアルおよびサイバーでの言動や行動などから、性格・価値観を深く理解する。人とAIが共存する世界において、この性格・価値観に基づくマッチングを通じ、必ず会える・つながる共感体験を実現し、サイバー空間の経済活動を活性化させる。

- ・創造体験：AIによるサポートとWeb3技術、リアルの群衆反応を未来予測するメ



株式会社 NTT ドコモ  
R&D イノベーション本部  
R&D 戦略部  
部長 岡川 隆俊 氏

シミュレーション技術を組み合わせ、個人の貢献や生産活動を価値交換できる新しい体験を提供する。これにより、経験がなくても誰もがクリエイターとして収入が得られるような創造体験を提供する。

## おわりに

これらの体験を実現し、顧客に新しい価値を提供する「メタコミュニケーション技術」を社会実装するべく、新規事業共創プログラム「docomo STARTUP」の一環として「MetaMe」を提供している。「MetaMe」はデジタルとリアルの境界を超え、個々人の「わたらしさ」を広げ、新たなコミュニケーションの形を創造するプラットフォームである。

ドコモは、これらの革新的な R&D 活動を通じて、一人一人が主役となる新たなコミュニケーション文化を創造し、持続可能な未来への貢献を続けていく。



図 1 わたらしさを軸に世界の拡張をめざす「MetaMe」